

「合法」や「壊れない」をテーマに掲げた 一般ユーザーが真似できるチューニング

アームズは、様々な車種をベースに、あらゆるステージを狙ったチューニングを施せるショップである。シルビアは、そんな同店の主役的存在で、数々のオリジナルパーツを開発していることから判を通り、特に力を入れているクルマのひとつである。

日産ティラーに勤めていた経歴を持つ代表の丸山さんは、「クルマを長く乗ってもらうことを第一に考えている」と話す。シルビアは「アジリやすく、ステッパアップしやすいベイス車と分析するが、デモカーはカリカリに仕上げるのではなく、長く乗れる、壊れにくいを重視して製作している。そして、スペシャルパーツをふんだんに使うのではなく、誰でも手に入るパーツを中心に仕上げているのも特筆すべき点だ。合法仕様であることも含め、一般ユーザーが真似できるチューニングメニューが与えられているのだ。その中で、最も目立つのがエンジンの2.2化。お手軽なモノではないがトルクアップの最大の肝になるメニューで、ピストンに頼り切ることなくパワーアップを実現した。

このデモカーは、データ取りにも活躍している。壊れないコトを重視するだけに、性能を確認した上で、ユーザーにパーツを勧められているのだ。だからこそ、安心して真似できる……、このS15はそんな一台なのである。

ARMS S15 spec.

最高出力	500ps
タービン	HKS GT30 ProB 設定ブースト圧: 1.2kg/cm ²
コンプレッサ	APEX パワーFC
エアフィルター	BLITZ サスパワー、ARMS サクシヨンプイプ (4万2000円)
エキゾーストマニホールド	BOSS
懸架	APEX スーパーキャタライザー
フロントパイプ	ARMS 差込み式フロントパイプ (3万1200円)
マフラー	APEX R400後、タンク、メイン排気口、ターブル径115φ
カムシャフト	HKS スタップス IN-264度12mm EX264度11.5mm
その他エンジン	ロッカーームWPC3E.I.、ARMS ミッションオイルキャッチタンク (1万78900円)
ラジエター	TRUST アルミ2層
インタークーラー	HKS 8タイプ
ミッション	HPI 6速クロスミッション
クラッチ	NISMO スーパーカッパーミックス
フライホイール	NISMO
LSO	NISMO GT LSD Pro 1.5way
ショック	ZEAL スーパーファンクション 全長調整式 減衰6段階
スプリング	swift F&R 5kg/in
フック、アーム類	NISMO サスペンションリンク、CUSCO
ブレーキパッド	ENDLESS
キャリパー&ローター	BNR34プレンボ、ARMS ABSキャンセラー (2万4150円)
タイヤ	YH NEOVA F245/40-17 R255/35-19
ホイール	RAYS VOLVOACING TE37 F17X9+15 R16X9.5+12
インテリア	BRIDE GIASシート
エクステリア	C-WEST GTタイプエアロ、APEX エクストリームウィング、VARIS ライトウエイトカーボンボンネット



スッキリとしたエクステリアが印象的だが、実は片側40mmのワイド仕様のフェンダーが着せられている。ボンネットはカーボン製で、ボディ同色の塗装が施されている。



ミッションオイルキャッチタンク。S15の6速やニスモの6速ミッションは、根本的に油量が不足気味で、それを解消するのに効果的。パワーアップ時のミッション保護にも有効。



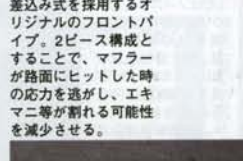
エンジンはHKSのキットを用いて2.2化を図り、タービンをHKSのGT30に換装して、最大出力500psを実現している。サクシヨンプイプはオリジナル品で、「よりストレートであること」を追求したのが特徴。



サポート性に優れたブリッドのバケットシートを選択。S15のボディ剛性はますますのレベルなので、補強は最優先課題ではないと考え、現時点ではロールケージ等は組んでいない。



オリジナルのABSキャンセラー。シルビアのABSはスポーツ走行に向かず、それをキャンセルするための必需品。社外エキマニ装着の自由度アップ、軽量化の実現にもひと役買う。



差込み式を採用するオリジナルのフロントパイプ。2ピース構成とすることで、マフラーが路面にヒットした時の応力を逃がし、エキマニ等が割れるの可能性を減少させる。



車高調はジールを採用している。また、ブレーキキャリパーをGTRのプレンボに換えている。マスタールから変更しているので、コチラもABSはキャンセルされている。